

＼高森町があなたの資格取得をサポート！／

「防災士資格」取得支援制度のご案内

2024年は**大きな自然災害**が次々に発生！

自分や大切な人を災害から**守れるチカラ**が必要です

★巨大地震発生確率の高まり

1月1日 **能登半島地震（震度7）** → 死者300人以上、住宅被害 8万棟（うち全壊約8千棟）
8月8日 日向灘地震（震度6弱） → **南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）**を初めて発表

★過去最大級の台風発生や大雨災害の激甚・頻発化

8月22日に発生した台風第10号は**過去最大級の勢力**で日本に上陸し甚大な被害をもたらした。

「防災士」とは？（認定NPO法人日本防災士機構 認証資格）

「防災士」は、防災に対する十分な意識・知識・技能を修得したことを、日本防災士機構から認証してもらうことで得られる資格です。

私たちの力では災害の発生を防ぐことはできませんが、災害に対する十分な知識と適切な備えによって、私たちの生命や財産に対する損害を大幅に軽減させること（減災）に繋がります！

※ 詳しくは「認定NPO法人 日本防災士機構ホームページ」を確認 ➡



どんなメリットがあるの？ ～補助制度利用や資格取得によって得られるもの～

① 資格取得までの学習や取得後の活動を通じて**防災の知識が身に付く**

普段何気なく生活しているだけでは、防災の知識はなかなか身に付きません。実践的な防災知識を身に着けることで、**ご自身や友人・家族など大切な人の命を守ることが**できます。

② 町からの手厚いサポートによる**負担軽減！手軽に資格取得を目指せます**

高額な受講費用（**総額40,000円**）を町が全額負担するほか、**事務手続きも町がお手伝い**します。また、希望があれば「高森町防災士会」のメンバーから事前学習の方法や講義の様子等、**資格取得に必要なアドバイス等**がもらえます。

資格取得後の活動は？

「高森町防災士会」に所属して、**仲間と一緒に防災の知識を深め活動**しましょう！

現在、職業も年齢も様々な**53人（うち女性18人）**の防災士が所属して活動しています。

いきなり一人で活動をスタートするのはハードルが高いので、まずは「高森町防災士会」に所属し、そこでの活動を通じて知識や経験、自信を身に着けましょう！

（詳細は、以降の「活動紹介」のページでご確認ください。）



▲ 新メンバー歓迎会の様子

実際に町の支援制度を利用して防災士資格試験に合格した皆さんの声を裏面に掲載！ ➡

「防災士資格取得補助制度」利用者に聞きました！

防災士資格**合格**者の声

実際に、町の支援を受けながらカリキュラムを受講し、最終的に資格取得試験にも見事合格された皆さんの声を一部ご紹介いたします！

防災士資格の取得を目指した理由は？

- 防災に詳しくなりたいと思ったから
- 仕事(職場)で役に立つと思ったから
- 保有資格の種類を増やしたかったから
- 地元自治会から勧められたから

町の支援を受けて「良かった」と感じた点は？

地元の防災活動に少しでも役に立てられると思いました。
また、家でも災害に備え何をしたら良いか学ぶことができました。



(60代・女性)

金銭面の補助（高額なので踏み出すには躊躇してしまうから）
に加え、必要な**手続き等も行ってもらえた**のが助かりました。



(30代・女性)

受講料40,000円補助の他にも、こんな支援が受けられます！

- 事務局(松本大学)への受講申込手続き
- 普通救命講習の日程調整や消防署への受講申込手続き
- 事前学習の方法や試験対策等のアドバイス …など



町からの支援がなければ、受講しなかったと思います。

仕事柄、「南海トラフ巨大地震」に興味があり、受講してみて防災に対する考えが深まり、いざと言う時に少しでも役に立ちたいと思います。



(60代・男性)

高森町防災士会の活動紹介

～ 資格取得後の活動について ～

高森町では、防災に対する高い意識と幅広い知識を持った町民を増やし、そうした方々が**先頭に立って町全体の防災への興味・関心を高めてくれる**ことをねらって防災士資格取得を支援しています。

ただ、防災士資格を取得したからと言って、すぐに独り立ちして町の防災リーダーとして活躍することは難しいと思うので、まずは「高森町防災士会」に所属し、そこでの活動を通じて経験や自信を身に付けてもらうことから始めてもらっています。

1) 組織の性格（どんな組織なの？）

- ① 高森町防災士会は、**個人や家庭そして地域の防災力を高める担い手となるために、会員同士が互いに協力して高め合う**ことを目的とする組織です。
- ② **特定の人に負担が偏らない**よう会長などの役職を置かず、6～10名の運営委員を中心に会を運営しています。（運営委員は2年で交代）
- ③ 自分たちだけでなく**地域の防災力や町の災害対応力が高まる**ような活動を展開します。

2) 主な活動内容（令和7年度の活動計画）

- ① 会員を対象とした避難所開設体験会（年3回）
- ② 定期総会（年2回）
- ③ 資質向上を目的とした研修会等への参加（随時）

3) これまでの歩み

- 令和5年 6月 令和3～4年度合格者で「高森町防災士会」を発足
令和5年10月 指定避難所巡り（町内23箇所の指定避難所を巡りながら間取りや設備等を確認）
令和6年 2月 避難所体験会（実際の指定避難所に1泊して避難所生活を体験）
令和7年 2月 運営委員会（通称：リーダーズ）による運営体制が始動
令和7年 5月 総会で「高森町防災士会規約」を承認
令和7年 6月 「第1回 避難所開設体験会」を開催（予定）



▲ 避難所巡りの様子（下市田3区力行会館）



▲ 令和7年5月度総会（ワークショップ）の様子

「防災士資格取得支援制度」の申し込み方法

高森町では、**防災の知識を有する住民を増やすことで町の地域防災力の向上を図るため**、令和3年度から「**防災士資格取得支援制度**」を創設しました。

この制度を活用して資格取得を目指すに当たっては、松本大学にて開講される「防災士養成研修講座」等を受講いただく必要があります。

詳しくは下記をご確認いただき、申し込んでください。

記

1) 資格取得に必要なカリキュラムおよび開催日時・会場

イベント名	日 時	会 場
防災士養成研修講座	2025 年 7 月 26 日(土)・27 日(日) 終日	松本大学5号館
資格取得試験	2025 年 7 月 27 日(日) 16:40～	//
救急救命講習	詳細未定（※受講者には町から別途連絡します）	

※この他にテキスト教材による自宅学習とレポート作成の課題があります。

2) 受講費用 **35,000 円** **※町で全額負担します(来年度以降は減額の可能性があります)**
内訳) 受講料 27,000 円、教材費 5,000 円、防災士資格取得試験受験料 3,000 円

3) 受講資格 高森町在住の方（**10 名**）※定員に達し次第締め切り

4) 申込方法 別紙申込書に必要事項をご記入のうえ、期限までに役場へ提出してください。

5) 申込期限 **2025 年 6 月 13 日 (金)**

6) 申 込 先 高森町役場 2 階 総務課防災安全係 窓口

7) そ の 他

- ・申し込み、受講費用の支払い等の手続きは、町が一括して行います。
- ・申し込み完了後、6 月下旬に松本大学から受講者宛てに教材等が発送されます。
- ・資格取得試験合格者が「防災士認証登録申請」する際に必要な登録料 **5,000 円も町で全額負担**します。
- ・講座の**受講会場（松本大学：松本市新村2095-1）への移動は各自**でお願いします。
- ・資格取得した後は、必ず「高森町防災士会」に所属してください。
- ・その他ご不明な点については、役場総務課防災安全係までご連絡ください。

8) 連絡先等 高森町役場総務課 防災安全係（担当：平沢）
電話 0265-35-9402（直通）